

山田未来構想 1

(や＝山田 学)〔☆☆山田未来構想☆☆〕
☆この11月26日に、ある団体向けに、わたしが発表した、スライドがあります。その内容を、ここでは、一般向けに編集し直し、公開いたします。

地球の大調和へ、日本国の自立へ、あなたの現状なりに、声を挙げるべし！

50年以上の偏らぬ取材にもとづく、たたき台を、山田 学が提供いたします。

まづ、山田 学とて、何者か？

わが父は陸軍士官学校だつたが、シベリアに抑留された。「ソ連思想に賛成せねば、生きて帰れぬ…」といふ情況のなか、父はその「優等生」となり、帰国。「左翼闘士」とはなつた。が、当時の日本共産党の大混乱に、深く傷つき、活動から離脱。ベンチャー事業家に、転身しました。

わたしが高校2年の夏休み、父は、「おれが生死の境にあつた、シベリアを見学して来い！」と、旅費をくれた。訪れたのが、田舎町だつたこともあり、当時の日本より、一般人の生

活が、とても貧相なのに接し、当時の日本マスメディアによる、「ソ連礼賛」から、^{げだっ}解脱した。

それでも、〈そもそも、資本制社会の問題は、どのやうに、まともに解決できるのか？〉。だれにも、なににも属しない、その孤高の探究が、人生の最高の目的となりました。

民族地理学の川喜田二郎師が、提唱した、〈探検の五原則〉。その第一原則「360度の視覚から」取材せよ、に習ひ、右翼系から左翼系まで、科学から宗教まで、学者から民衆まで、50年以上、縦横無尽に、探検し、思索し、情念してまゐりました。

その結論は、今のマスメディアとは、正反対……

自身の身を守るためにも、積極的には、発表してきませんでした。

山田 学未来構想三部作

〈道徳復興～ヤマト平民会議への想ひ〉

<http://www.jomaca.join-us.jp/omoi.pdf>

〈地球公会への道〉

<http://www.jomaca.join-us.jp/michi.pdf>

〈地球人の無知を知れ！〉

<http://www.jomaca.join-us.jp/shire.pdf>

なほ、収益は、父から継いだベンチャー事業により、得てまゐりました。

公式サイト『氣功の工務店～文明退化なほす縄文智』

<https://tsugie.net>

また、山田の最終学校歴は、東大工学部中退。

コンピュータと人間の、区別と連関について、学外にて、独自の本質研究を、したかつたからなのです。

昭和31年3月に名古屋 (秀吉の生家の近く) にて生まれました。

＊

〈地球統治の必要を超えた戦争〉が、増えてゐる。米国軍事産業といふ供給体制にとつての、“有効需要”を追求する、ケインズ政策…としての、まさに非道な戦争！ “「世界同時革命」のトロツキスト”が、米国軍事利権にからめとられた、米国ネオコン…

そして、米国は今、SNSなどによる、「第二の南北戦争中」なのだ。道徳は、風化した！

日本民族にとり、すでに、〈反面教師〉でしかない！ 日本国の政治家・官僚は、このやうな国家を、“主君”とは、するな……

戦後日本は、戦争放棄のみでなく、皇国史観や教育勅語などを、放棄した。代りに、(欧米において当然な)キリスト教の教育を、導入したわけでもない…… 道徳が、空白化した！

そして、とりあへず、「GDP増大闘争」に集中した。が、その成果も、海外に巻きあげられつつある…

民間にて、〈道徳復興＝日本民族の誇りの復興〉こそが、経済巻きかへし意識の起点ともなる！

ところで、戦後マスメディアを支配した、「左翼系」について。

事実は小説よりも奇なり！ 〈マルクス、エンゲルスによる、根源からの地道な学問〉といふものは、あつた。が、彼らの目的にとり、彼らの生前に実現できたことは、ごくわずかな端緒のみ、なのであつた。

その素朴な実像を、完璧に隠してしまつた、犯人がある！ レーニン以降の「共産主義」「社会主義」「社会民主主義」のほとんどこそが、その犯人なのだ。したがつて、レーニン以降のほとんどの流れにより、資本制社会の問題を、まともに解決できるはずも、ない…のだ。

資本制社会末期の今こそ、マルクス、エンゲルスの素朴な実像に、学べる部分も、ある。が、彼らに大きく不足してゐた概念こそは、〈健康平和〉 = ころを介した、健康と平和の連続性 = からだとこころの健康 ~ こころと社会の平和 山田はこれを、ヨガの沖 正弘師 (1919~1985 / 陸軍中野学校の教官でもあつた。) に、学びました。

そして、山田 学は、**人間の生理構造 (ヨガのチャクラ)** から発想し、〈自然な社会構成〉を、提唱いたします。

〈思索の三面と情念の一面〉
思考 ~ 脳下垂体あたり = アジナ・チャクラ → 学問発達体といふ〈思索〉組織を、構想
生体 ~ 会陰^{はいん}あたり = ムーラダーラ・チャクラ

→ 生産調和体といふ〈思索〉組織を、構想
情感 ~ 肚^{はら}・丹田・小腸あたり = マニプラ・チャクラ → 道徳共同体といふ〈思索〉組織を、構想

情念 ~ 心臓あたり = アナハタ・チャクラ → 民衆通信といふ〈情念〉組織を、構想

ところで、米国と中国が一蓮托生にて衰退してゆく、今から10年間! 日本国統治の自立と強化 (核武装なども検討) が、緊急課題。が、超長期にては、国家の本質を、考慮する必要もあり。

国家の本質は、民族闘争や、資産階級闘争を、調整するために、発展してきた、社会組織。 = 残念ながら、闘争の存在が前提の、調整組織。

民間から 〈まうひとつの公共〉 として、諸民族調和と資産階級循環を、発達させる。それが進めば、国家といふ組織は、しだいしだいに、縮小させられる。最終は、必要性が無くなる。

よつて、〈この超長期のため、思索のまう一面〉

情念 ~ 心臓あたり = アナハタ・チャクラ → 政治解消世論といふ〈思索〉組織を、構想

*

この5百年は、**〈西欧人発の近代 = 資産増殖の時代〉** であつた。

すでに資産増殖の余地が、無くなりつつある。

ので。世界経済フォーラムなどは、ワクチン、温暖化幻想、局地代理戦争などにて、無理筋の資産増殖を、試みてゐる。本音は、西欧人による支配を、継続するため、西欧人以外の人口を、削減したいのだから。

彼らはまた、化学や、遺伝子工学や、計測制御技術などに、とらはれてゐる。人間や他生物の生命。人間による世界認識。諸民族性の伝統の必然。これらを、まともには、理解できてゐない。

さういふ彼らによる、いびつな地球統制を、退散させるべし!

そもそも、地球人は、宇宙において、後進生物であるにすぎぬ。人間にとり、人間社会にとり、〈わからないものごとはある…〉 と、悟らざるをえない。

それでも、〈眞智〉 (健康平和な、現実の認識) にて 〈聖愛〉 (健康平和な、生活協力) しあひたい。

民衆運動を盛り上げ、諸個人の自立と協同へ、やがてはやがては、諸民族の自立と協同へ、進みたい。

*

実は、日本列島は、人間が生活しやすい自然環境に、ある。ので。〈一万年以上の、戦争を知らぬ、縄文時代〉、が成立した。他民族には、ほとんど無い、平和性の記憶なのである。諸民族調和へ仲介する道を、創造しやすい! とくに、子どもを産み育てる、本能において賢い、女性において。

実は実は、〈われらが日本民族発の超近代＝資産循環の時代〉、を創ることが、われらの歴史的な役割なのだ。

資産階級格差の拡大は、〈信用寄付〉により、解決する。〈信用寄付〉＝次のみに、活用されることが、保証されてある、寄付。健康長寿を生産しあふ、流通～野性の復興～諸民族の調和

資本制生産から、資産循環へ。〈信用寄付〉による、〈寄付込資本〉へ。NPOなどを、発達させる。

リーマン・ショックからの“世界救世主”は、2009年の、中国による設備投資、であつた。が、それこそが、まさに〈恐慌の本質の歴史的典型〉を、準備してある……!!! (恐慌の本質は、有益さが無いまたは少い生産の、過剰である。)

それら設備投資は、「人の住まない家、テナントの付かないオフィスビル、行き先のない道、対岸に届かない橋など」(ある方による表現)に、浪費されてある……

また、中国民間の巨額利益は、ほぼ全額、共産党体制維持(＝賄賂)に、消化されてある。中国民間は、米国社会に対する金融奴隷のまま…

つまりは、こちらから破壊せずとも、向うから壊れてゆく…

すでに、〈創造〉が急がれる時機なのだ!!

わが日本民族が、〈諸民族調和へ仲介する道〉を、創造するため、諸民族性の伝統の必然を、理解すべし。これについて、山田は、民族地理学の川喜田二郎師(1920～2009)に、学んでまゐりました。

川喜田師はまた、〈一般に、問題解決には、どういふ過程的構造が、あるか?〉と、問うた。その本質は、〈判断→決断→執行〉。日本発にて地球のために、問題解決運動(判断→決断→執行のくりかへし)を、創始された。ただし、〈判断→決断→執行〉のうち、判断の過程については、実は、西欧による近代化さへも、まともな技法を、準備できてゐない。ご自身が、狭義のKJ法＝川喜田二郎法を、創始された。狭義のKJ法＝〈渾沌な現象から秩序ある構造へ予想する、研究事務技法〉。世界のあらゆる分野について、これを適用できる。とくに、民衆の情念と思索について、これを適用すると、日本民族の伝統風な衆智活用を、技法としてより体系化するものとなる。われわれの社会づくりは、ロックフェラー財団による医療支配から、解脱する。〈恋愛・出産・保育・教育・保健・看護・医療〉の、最高品質かつ最低費用を、求む。また、女性男性関係にて、〈野性の復興〉を求む。以上により、少子化を反転させる。

スマホとSNSなどにより、社会が個人に解体したが…… **〈諸問題を解決**

しゅつ、超近代を創る、仲間づくり〉＝究極のサービス産業こそが、日本の成長分野なのだ。

労働力の安さにとらはれ、諸民族性を軽視した、資本主義の移民要求は、行政や統治の負担が、増える。生産性向上は、まづ、〈上手なICT活用〉から。IoT、統計AIと生成AI、ロボット、ブロックチェーン(改竄できぬ、記録の技術)。

さて、数千年来、金銀財宝などの移動(＝裏帳簿)により、世界史を調整してこられた、

〈水面下の主体〉が、実在する。(カバールやディープステイトより、さらに深い主体)実はその中心が、われらが日本民族のご皇統と、欧州ハプスブルグ家なのである… 嚴重に封印されてきたこの事実も、今こそ公開すべしと、故・高松宮殿下らのご希望により、出版されつつあるのが、落合莞爾先生。(『天皇とワンワールド』『天皇と黄金ファンド』『天皇皇統になりすましたユダヤ十支族』など)めざすは、健康平和な地球、といふ結果。

が、その結果へのすべての過程こそが、健康平和であるべし!

山田は1995年11月、「北一輝と2.26事件の関係」を、深く研究し、絶望した。日本民族における変革は、テロリズムしかないのか…… さうだ。まうはや、理屈ではない… ともかくも、〈希望の呼吸〉を産み出すことから、はじめよう。暗さのどん底なのに、暗さ

のどん底だから、明るくなるよね… (祈りのファンファーレを作詩・作曲した。)

明るくなるよね 明るくなるさ

仲良くなるよね 仲良くなるさ

賢くなるよね 賢くなるさ

エレガントに やさしく

エレガントに やさしく

エレガントに やさしく

次の社会を

ののしりあひ、いぢめあひ、殺しあひは、西欧発の近代に属する。それらを超ゆる、われらが日本発の超近代を！

映画『宇宙戦艦ヤマト』より『ヤマトより愛をこめて』詩・阿久 悠 歌・沢田研二

そのひとのやさしさが

花にまさるなら

そのひとの美しさが

星にまさるなら

君は手をひろげて守るがいい

からだを投げ出す値打ちがある

ひとりひとりが思ふことは

愛するひとのためだけでいい

君に話すことがあるとしたら

今はそれだけかもしれない

今はさらばといはせないでくれ

今はさらばといはせないでくれ

今はもう、特攻隊といふ非常手段も、必要としない、〈変革の道〉も、あるのではないか？

今はもう、全体主義でなく、まづ、愛するひとのためだけに、動きあふ。その小さな流

れが、大きな流れともなり、変革がありうるのではないか？ そんな想ひを、〈君＝昭和天皇陛下〉に、お話させていただきたい…………

阿久 悠は、そこまでの意味を、こめてみたのではないか…………？(山田の勝手な想像)

山田 学個人は、民間より、**迷へる**ダ

ヴォス会議でなく、〈**ヤマト平**

民会議〉こそを、興します。純情な

日本民族の、新時代の誇りなのです。全人民にある、健康平和欲求。それを、理性的に、解放させあつてゆきます。

日本民族の伝統風な衆智活用へ

地球の大調和へ、日本国の自立へ、あなたの現状なりに、声を挙げるべし！

西欧を超ゆるやすらぎ創るべしヤマトの声よ立ちのぼりませ]